

実施日:2018年2月13日

保護者会サークル

## ～ 糸かけ曼荼羅 ～

シュタイナー教育では、子どもたちが糸かけをしていきながら掛け算、素数、幾何学などを学んでいくようです。今回は○と◇の糸かけを用意しました。板に打ってある釘に、規則的に糸をかけていくと、糸をかけ始めたスタート地点に必ず戻ってきて幾何学模様が出来上がります。少しずつ綺麗な模様が出来上がる工程は、何とも言えない不思議な感覚です。

数を数えていく作業なので、いつもと違って静かなサークルとなりました。選ぶ糸の違いから、色彩豊かな、違った雰囲気の曼荼羅が出来上がりました。

